

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 ファーストシーンドリーム西小松川			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 27日		～	2025年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数)	13人
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 18日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	いろいろな経験値を持った先生(保育師免許、教員免許、子育て経験など)があり、その強みを生かした療育を行なっていること。	プログラムが同じジャンルに偏らないようランダムに振り分け。児童が飽きない工夫をしている。	スタッフの研修を通して活動内容の充実を図る。
2	多機能型のため、未就学期から放デイ期までと長いスパンで同じ環境で療育が行なえること。	スタッフが長期にわたって支援をすることができる。	スタッフ間の児童共有の徹底。
3	定期的に課外活動(公園、図書館など)を取り入れている。	教室内だけでは学べない公共の場での過ごし方やマナーを学ぶ機会を提供している。	地域の施設への参加を検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	相談支援事業所、学校など地域拠点との連携の充実。	地域行事への参加などをしたことがない。	地域行事への参加や、ボランティアの受け入れなど、連携を検討していく。
2	保護者会の定期的な開催。	希望の方への実施を行ってきたため、全体へのお知らせをしていく。	お便りやSNS等による保護者会の提案を行っていく。
3			